

台風13号に伴う大雨被害と市の災害対応について

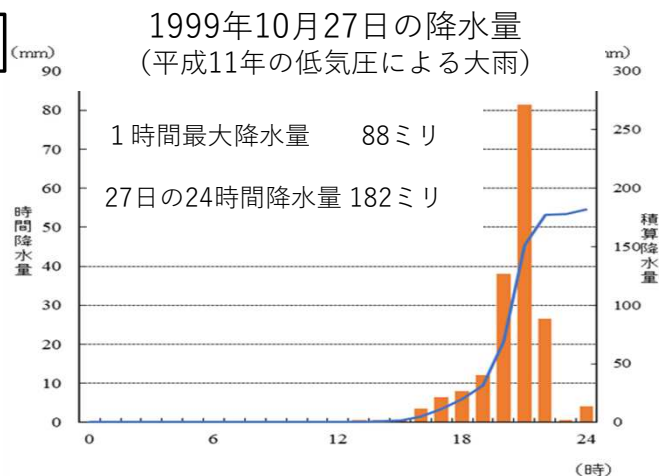
1 災害の概要

- (1) 9月8日(金)午後4時30分頃から台風13号の東側にある発達した雨雲が本市にかかり、線状降水帯が発生し、記録的な大雨となった。
- (2) 市内全域に土砂災害警戒情報に加え、二度にわたり記録的短時間大雨情報が発表され、1時間雨量が97ミリ、24時間雨量は268ミリと、日立市の観測史上最大の記録となった。
- (3) 市内全域で、河川が溢水し、床上・床下の浸水被害が発生するとともに、冠水や土砂崩れによる道路の通行止めなどが生じた。
- (4) また、市役所本庁舎においては、庁舎西側を流れる数沢川・平沢川の溢水により、地下駐車場に浸水するとともに、電気・機械室が水に浸かり、停電した。

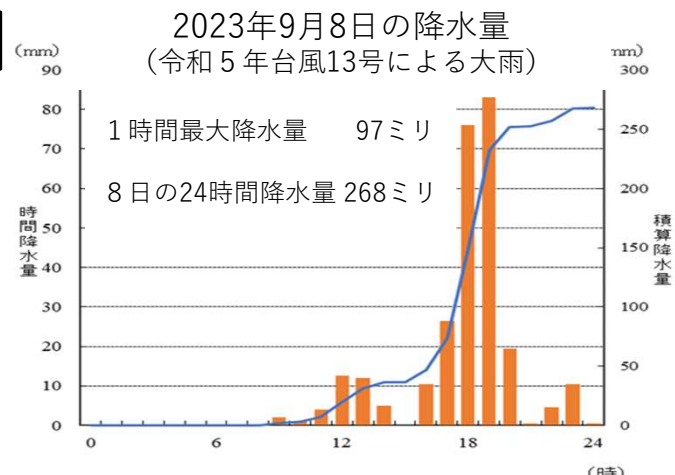
2 当日の気象状況について

- (1) 9月8日(金)の午前中に千葉県で大雨を降らせた雨雲は、一旦弱まりながら茨城県に北上した後、鹿嶋市付近で再度急発達した。
- (2) 沿岸部を北上しながら次第に勢力を強めた雨雲は、日立市の南北に広がり、市街地をほぼ覆うようにかかったため、市内を東西に流れる河川の上流から下流にかけて周囲から集まる雨が一挙に流れ込んだ。
- (3) 市役所観測所では、1時間雨量が過去最大の97ミリを観測するとともに、わずか2時間30分の間に、平年の9月ひと月分175ミリを超える雨量を観測するなど、天気相談所の開設以来、70年の観測でも過去に類がない集中した雨であった。

既往最大



今回

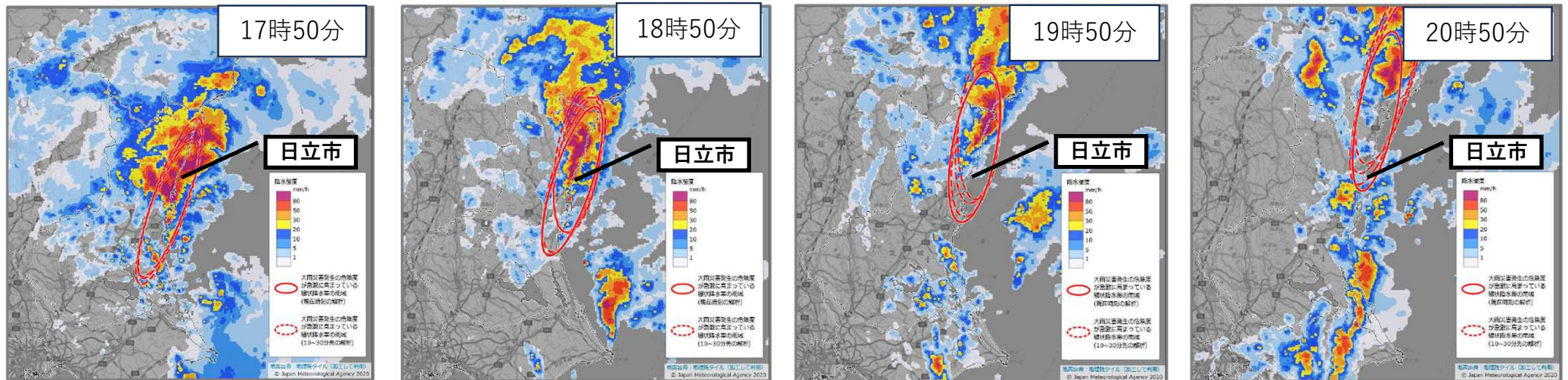


(4) 線状降水帯の発生状況

○ 顕著な大雨に関する茨城県気象情報の発表状況

発表時刻	情報名	発表区域
令和5年9月8日17時39分	顕著な大雨に関する茨城県気象情報 第1号	北部、南部
令和5年9月8日20時50分	顕著な大雨に関する茨城県気象情報 第2号	北部

雨雲の動き (令和5年9月8日17時50分～9月8日20時50分)



※ 顕著な大雨に関する気象情報が発表された際に、大雨による災害発生の危険度が急激に高まっている線状降水帯の雨域（現在時刻及び10～30分先の解析）を赤い楕円で表示します。

引用 出典元：水戸地方気象台
「令和5年台風第13号
に関する茨城県気象速報」

3 主な被害状況

- (1) 人的被害
死亡 1名

- (2) 住家被害
 - 床上浸水 194棟
 - 床下浸水 226棟
 - 建物一部破損 (浸水以外) 79棟

- (3) 非住家被害
 - 床上浸水 77棟
 - 床下浸水 48棟
 - 倉庫等の被害 406件



- (4) 道路等被害状況
- | | |
|---------|------|
| 道路被害 | 897件 |
| 河川・水路被害 | 282件 |
| 土砂・がけ崩れ | 133件 |
| 倒木被害 | 28件 |
| 公園被害 | 14件 |
- (5) 市有施設等被害 17件
市役所本庁舎、十王総合健康福祉センター、
ホリゾンかみね、清掃センターなど
- (6) 上下水道施設等被害 15件
水道橋、ポンプ場、池の川処理場など
- (7) 教育施設等被害 15件
山部小学校、河原子小学校、水木小学校、
河原子北浜スポーツ広場など



(8) 農林水産業関係被害
 農産物 水稲 (水田への土砂流入等) 35件
 排水路法面崩壊など 67件
 山林斜面崩壊など 33件

(9) 中小企業の被害状況
 被害事業所数 49件
 推計被害額合計 1,030,057千円

(10) 福祉施設被害
 ア 高齢者施設 床上浸水4棟、その他4件
 イ 障害者施設 床上浸水2棟、その他9件
 ウ 幼児施設 床上浸水1棟、その他8件

(11) 医療機関等被害
 ア 病院 床上浸水1件
 法面の一部崩壊1件
 イ 診療所 床下浸水1件
 ウ 薬局 床上浸水1件



宮田川 河岸浸食



城の丘公園 法面崩落

(12) 交通 (通行止め)

ア 高速道路 (常磐自動車道 日立南太田IC~日立北IC区間)

上り線 ※9日解除

下り線 ※11日解除

イ 県道 日立常陸太田線 ※10日解除

日立山方線 } ※23日解除
十王里美線 }

復旧工事完了まで、一部区間片側交互通行、降雨による事前通行規制を設定



※写真提供：NEXCO東日本

ウ 市道 ※17日には全て解除

- 市道2004号
(宮田町、清掃センター南側)
- 市道2555号
(高鈴町3丁目、高鈴台団地入口)
- 市道2976号
(城南町3丁目、西光寺南側)
- 市道6414号
(水木町1丁目、水木小学校南側)
- 市道10019号
(十王町友部、法鷲院南側)
- 市道10069号、10074号
(十王町高原、沢平地区)
- 市道10127号
(十王町友部、十王団地入口)



4 警報等の発令状況等

- ・ 9月8日（金）午後3時37分 大雨警報
午後4時00分 土砂災害警戒情報
午後5時12分 洪水警報
午後5時39分 顕著な大雨に関する気象情報（線状降水帯）
午後6時17分 記録的短時間大雨情報①
午後7時27分 記録的短時間大雨情報②
- ・ 9月9日（土）午前11時40分 土砂災害警戒情報 解除
午前11時52分 洪水警報 解除
午後4時21分 大雨警報 解除

5 市の災害対策の経過

(1) 日立市災害対策本部等

9月6日(水) 災害情報連絡会議設置 (全2回開催)

9月8日(金) 災害警戒体制本部会議設置 (全3回開催)

災害対策本部会議設置 (午後5時30分)

※8日午後6時50分に災害対策本部を消防本部に移設。

10日に本庁へ戻した。10月10日までに12回開催。

(2) 避難所の設置

避難所開設 24か所 (9日午前0時現在、17か所に最大83名の避難者)



6 国・県からの支援

(1) 自衛隊への派遣要請

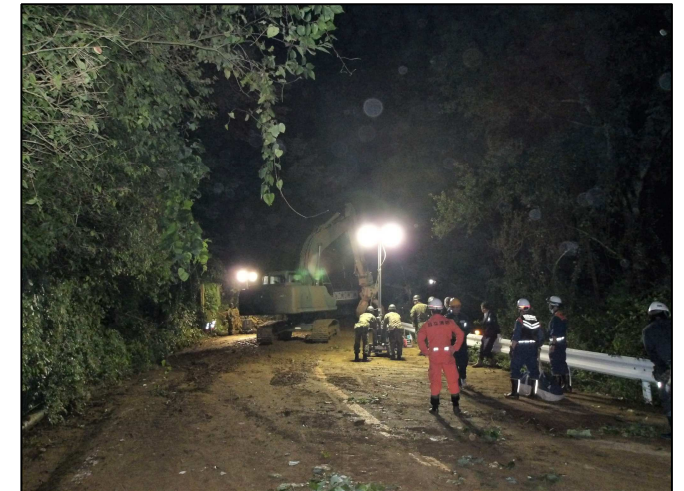
ア 要請理由

県道日立山方線で発生した土砂崩れに巻き込まれた民間車両の有無の確認及び巻き込まれた民間車両があった場合の乗車者の救助のため。

イ 活動内容 人命救助

ウ 活動期間

9月9日（土）午前5時20分から10日（日）午前7時25分まで



(2) 県防災ヘリコプターによる物資搬送の要請

ア 十王町高原地内の市道の土砂崩れに伴う通行止めにより、沢平地区が孤立状態となり、また同地区内の簡易水道が停止したことから、水、食料等を空路で搬送した。

イ 県防災ヘリコプターによる孤立集落への物資搬送 9月12日(火)

搬送先 日立市十王町高原 沢平地区(8世帯17名)

搬送物資 水300リットル、食料7日分

ウ 市の対応 発電機の提供、保健師による訪問健康相談



7 市民等への各種支援等の状況

(1) 相談窓口の設置

- ア 期間 9月12日(火)から 開設・受付開始
- イ 場所 市役所本庁舎101号会議室(10月23日(月)から2階市民相談室)
- ウ 相談件数 975件(電話 740件、対面 235件) ※11月15日現在
- エ 主な相談内容 片付けごみ、住居の被害、土砂・流木、道路の損傷等

(2) 被災証明書の交付

- ア 期間 9月10日(日)から
- イ 場所 市民課、各支所
- ウ 申請件数 1,114件

(3) 市営住宅の提供

- ア 被災者の一時避難先として市営住宅の空き住戸を提供
- イ 期間 9月9日(土)から
- ウ 提供戸数 7戸 (参考) 市内県営住宅の提供戸数 9戸

(4) 災害廃棄物仮置場の設置

ア 期間 9月9日(土)から

イ 場所 伊師浜海水浴場駐車場、日立市民運動公園臨時駐車場、
日立武道館南側高台臨時駐車場、なぎさ公園駐車場

※日立武道館、なぎさ公園の集積所は9月21日、その他の集積所は30日に閉鎖。

ウ 搬入受入れ台数 4,405台

エ 災害廃棄物推計量 3,828トン



(5) 災害廃棄物の回収等

ア 戸別回収

期間 9月13日(水)から

回収数 224件

イ 清掃センターへの持ち込み

9月17日(日)から通常受け入れ

(被害状況がわかる写真又は罹災証明書の提示により手数料免除)

(6) 浸水した家屋の衛生対策

ア 浸水家屋の消毒方法の指導及び必要に応じた家屋消毒の実施

イ 相談件数 46件

ウ 消毒指導件数 33件

エ 消毒実施件数 11件

オ その他

り災証明書の交付申請を行った世帯に、消毒液等を配布

(配布数：803件)

(7) 災害ボランティアセンターの設置

- ア 相談窓口 市社会福祉協議会
- イ 設置期間 9月11日（月）から10月9日（月）まで
- ウ 活動人数 2,310人
- エ 依頼数 182件
- オ 作業内容 家や庭の中の土砂撤去、浸水した家財の搬出等

